

平成20年2月1日

首都圏中核物流センターについて

毎度、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

山九株式会社（代表取締役社長：中村公一、資本金：264億7百万円、本社：東京都中央区勝どき6-5-23）は、首都圏での新たな物流拠点として、川崎市に首都圏中核物流センターの建設を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

今回建設する物流センターは、当社最大の大型物流センターで、拡大する首都圏地区における主要拠点となります。当物流センターは、東京港・横浜港・羽田空港に近接する川崎港の港頭地区に位置し、国内・外貨物の集配送に最適な立地であり、首都圏地区に保有する物流拠点を、当物流センターを中心に再構築することでより効率的な運営体制を実現し、お客様へのサービスレベル向上を図ります。

また、大阪、福岡で整備してまいりました大型基幹倉庫との連携により、今後ますますニーズが高まる、ネットワーク物流・グローバル3PL等に対応し、高品質のサービスを提供してまいります。

首都圏中核物流センター概要

所在地：川崎市川崎区東扇島90

敷地面積：4ha(約12,000坪)

建物構造：マルチテナント型(4階)

延床面積：33,381坪

営業面積：26,305坪

特徴：ワンフロアの大きさ(6,500坪)・営業面積共に当社最大の大型物流センター

営業開始：平成21年8月予定

完成予想図：



問い合わせ先：山九(株)3PL事業統括部 大浜、藤田

Tel 03(3536)3929

以上